

診断結果の見方

あなたのポータブルスキルの強み・弱みとあなたがお持ちのポータブルスキルを活かせる職務を診断しました。

どのスキルに強みがあるかによって、あなたに合う業種や、職種、職場の可能性が広がるかもしれません。

結果をもとに、ご自身の仕事の進め方を振り返ったり、経験したことのない仕事へのチャレンジについて考えてください。

※この診断は、あなた自身が思うポータブルスキルの相対的な得意・不得意をもとにしたものであり、職種への適性を判定するものではありません。

また、「診断結果から職業を検索」ボタンを押下した際に表示される職業は、職務に関連する職業を幅広く提示するものです。職位に対応したものではありませんのでご注意ください。

※ポータブルスキルは、一般社団法人人材サービス産業協議会（JHR）が開発したものです。

ポータブルスキル

「ポータブルスキル」とは、**職種の専門性以外に、業種や職種が変わっても持ち運びができる職務遂行上のスキル**のことです。

ポータブルスキルの要素は「仕事のし方(対課題)」と「人との関わり方(対人)」において、9要素あります。

【仕事のし方】は仕事における前工程から後工程のどこが得意かをみており、【人との関わり方】はマネジメントだけでなく、経営層や、上司、お客様など全方向の対人スキルをみています。

ポータブルスキルの要素

仕事のし方	現状の把握	取り組むべき課題やテーマを設定するために行う情報収集やその分析のし方
	課題の設定	事業、商品、組織、仕事の進め方などの取り組むべき課題の設定のし方
	計画の立案	担当業務や課題を遂行するための具体的な計画の立て方
	課題の遂行	スケジュール管理や各種調整、業務を進めるうえでの障害の排除や高いプレッシャーの乗り越え方
	状況への対応	予期せぬ状況への対応や責任の取り方
人との関わり方	社内対応	経営層・上司・関係部署に対する納得感の高いコミュニケーションや支持の獲得のし方
	社外対応	顧客・社外パートナー等に対する納得感の高いコミュニケーションや利害調整・合意形成のし方
	上司対応	上司への報告や課題に対する改善に関する意見の述べ方
	部下マネジメント	メンバーの動機付けや育成、持ち味を活かした業務の割り当てのし方

診断結果の見方

①活かせる職務	あなたが強みとしているポータブルスキルを活かせる可能性が高い職務を、19の職務と6つの役割の組み合わせの中から、5つ示しています。
②仕事のし方、人との関わり方	①で示した職務で求められるポータブルスキルの特徴とあなたのポータブルスキルの特徴をレーダーチャートで表示しています。あなたの強みのどの部分が活かせるのかを具体的に確認いただけます。
③職務の説明	①で示した職務の具体的な職務内容を示しています。

診断結果の職務一覧

職種	職務
経営戦略	経営戦略
人事・人材開発・労務管理	人事・人材開発
	労務管理
企業法務・総務・広報	企業法務
	総務
	広報
経理・資金財務・経営管理分析	経理
	資金財務
	経営管理分析
情報システム	情報システム
	営業
営業・マーケティング・広告	マーケティング
	広告
	生産管理
ロジスティクス	ロジスティクス管理
	ロジスティクス・オペレーション
国際事業	国際(グローバル)経営管理
	貿易

診断結果の役割

役割は複線型のキャリアパスで、6つに区分しています。

